



×



×



2023年4月26日

2023年5月1日 “高大連携チヌプロジェクト”始動！！ 「大学生と高校生が八代海アサリ食害状況を 視察します」

八代海では、現在チヌ類等によるアサリの食害が確認されており、漁業者が取り組むアサリの資源回復の障害の1つとなっています。

そのような中、アサリ資源の回復に向けて、チヌ類の利活用促進を目指す八代市水産林務課と熊本県立大学が「熊本県立大学地域おこしスタートアップ事業」による研究事業として、標記プロジェクトを新たに開始します。これは、熊本県立大学の「たべらボ※1」メンバーが天草拓心高校マリン校舎（本県唯一の水産系学科）の生徒とコラボして、地域の課題解決へ向けた取り組みを行うものです。

今回は、プロジェクト第1弾として、八代海における現状を把握することを目的に、プロジェクトメンバーの天草拓心高校マリン校舎の生徒と熊本県立大学の「たべらボ」メンバーの大学生が、八代でのチヌ類の水揚げ状況とアサリ漁場での食害状況の視察を行います。

本プロジェクトでは、今後、高校生によるチヌの商品開発や、大学での食育活動を通して八代海のアサリ漁業についての情報発信を計画しています。

- 場所 (1) 八代共同魚市場 (2) 大島地先 八代市大島町 5011 付近
- 日時 2023年5月1日(月)
 - (1) 午前6時～8時 並んだ魚の見学・水産物荷さばき施設・セリ見学・八代市職員による解説
 - (2) 午前12時～午後1時 食害状況観察、八代漁協漁業者による説明
午後 1時～午後2時 質疑応答

■お問い合わせ

熊本県立大学環境共生学部食育推進室
担当：田尻・佐伯
〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1-100
TEL:096-321-6720
Mail: shokuiku@pu-kumamoto.ac.jp

※1 たべらボ：食のワークショップ、イベント企画、学食でのメニュー開発などを行い、自身の食生活のスキルアップと、学内外への食育を実施する学部横断的な学生グループ。